

特集

産婦人科医が身につけておくべき
遺伝カウンセリング

企画：岡本愛光，佐村 修

1. 遺伝カウンセリングとは	三宅秀彦	133
2. 遺伝カウンセリングに必要なガイドラインについて	澤井英明	139
3. 遺伝カウンセリングに必要な遺伝学的知識を習得する方法	佐々木愛子	145
4. 着床前診断の現状と遺伝カウンセリング	庵前美智子ほか	151
5. 不育症と遺伝カウンセリング	内田明花ほか	157
6. 出生前診断における遺伝カウンセリング（NIPTを除く）	栗城紘子ほか	163
7. NIPTの日本での現状と遺伝カウンセリング	佐村 修	173
8. 胎児超音波検査において遺伝性疾患が疑われる場合の 遺伝カウンセリングの注意点	市塚清健ほか	181
9. 婦人科における遺伝性腫瘍	平沢 晃	187
10. HBOCにおける遺伝カウンセリング	川畑絢子ほか	193
11. リンチ症候群における遺伝カウンセリング	植木有紗ほか	199
12. がんクリニカルシーケンスにおける遺伝カウンセリング	近藤知大ほか	207

■ 診療

子宮頸がん検診の適正年齢を考える

—70歳以上の女性の子宮頸がん検診実態調査—

池田さやかほか 215

■ 臨床経験

フォンタン術後妊娠の周産期予後	小西 妙ほか	221
-----------------	--------	-----

■ 症例

X連鎖性遺伝性水頭症と考えられる1例	安尾 忠浩ほか	227
両上肢の形成不全と子宮内胎児発育不全を示し、典型的な症状であったが 出生前の診断が困難であった Cornelia de Lange 症候群の1例	金城 忠嗣ほか	233

海外文献から.....	関西医科大学	220
-------------	--------	-----

- 多嚢胞性卵巣症候群における循環代謝疾患リスク：長期集団ベースの追跡調査
- 卵巣癌に対する子宮全摘術における赤血球輸血の術前予測スコア

学会案内	149
投稿規定	239
次号予告	240

